

整理番号	HT28082	分野	工学・農学	(キーワード)森里川海の連環
------	---------	----	-------	----------------

首都大学東京

震災から5年：気仙沼の復興を支える森里川海のつながり

先生(代表者)	横山 勝英 (よこやま かつひで) 都市環境科学研究科・准教授			
自己紹介	1970 年生まれ、博士(工学)。震災前は有明海・筑後川の河口で海水と河川水の混合現象が生態系におよぼす影響を調べていました。震災後は気仙沼市舞根地区に支援入りし、海のがれき探査、水質・底質調査、住宅の高台移転設計、跡地の湿地利用などをお手伝いしています。森里川海のつながりをまちづくりに反映できるよう、NPO や大勢の仲間と研究に励んでいます。			
開催日時・主な募集対象	平成28年 8月 21日(日)	(対象)	中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	JR 一関駅西口改札前 JR 気仙沼駅改札前 (ご都合の良い方をお選びください)		(集合時間)	9:30 11:00
開催会場	NPO 法人森は海の恋人・舞根森里海研究所 住所: 〒988-0527 宮城県気仙沼市唐桑町東舞根 212 アクセスマップ: http://www.mori-umi.org/			
内 容				
<p>「森は海の恋人」…… これは、気仙沼の漁師さんが提案したもので、森と里(人)と海は川でつながっていて、豊かな海が存在するためには、豊かな森が必要だという考え方です。5年前に発生した東日本大震災の津波で、気仙沼湾沿岸も大変な被害にあいました。津波被害から立ち直るため、自然の回復力を尊重し、「森里川海のつながり」を生かしていくことが大切です。私たちの研究室では、「森は海の恋人」発祥の地である気仙沼・舞根湾に何度も通い、生き物や水質などを調べています。このプログラムでは、これまでの調査で分かったことをお話し、普段の生活からはなかなか実感できない、森里川海のつながりと津波被害からの復興とのかかわりについて学びたいと思います。</p> <p>●本プログラムの目的</p> <p>本プログラムでは、気仙沼湾沿岸と、唐桑半島の付け根に位置する舞根湾に行き、震災後から現在までの復興の過程を現地で直接見聞するとともに、森から海までの生き物・水質調査を体験します。それらを通して、大規模な攪乱に対する沿岸生態系の回復能力や森里川海のつながりの重要性を理解し、自然再生と震災復興のあり方を一緒に考えていくことを目的としています。</p>		 		

●講義

バスで気仙沼沿岸部の被災地を経由する際に、講義①「地震と津波被害からの復興の過程(講師: 畠山信・NPO 法人森は海の恋人・副理事長)」を行い、地震津波の脅威と復興の現状を視察します。

午後には、講義②「森里川海のつながり(講師: 福島慶太郎・首都大学東京・特任助教)」を行います。



●実習

実習では人数に応じて2班に分かれます。「海と川の水質を調べてみよう」では、実際に船で舞根湾に出て、多項目水質計による水質測定とバンドン型採水機を用いた海水サンプリングを行います。下船後、近くの川の水もサンプリングして、実験室で濾過作業と簡単な水質測定を行います。「震災でできた湿地の生き物を見てみよう」では、舞根湾河口の湿地に入って泥を採取し、中に生息する生き物の種類や個数を調べます。



●感想発表会・修了式

帰りのバスでは、このプログラムで勉強になったことや思い出に残ったことなど、感想発表会を行います。そして、「未来博士号」の授与式を行い、本プログラムを修了します。

スケジュール		持ち物
9:00 - 9:40	JR 一関駅西口改札集合, 受付	動きやすい服装(長袖長ズボン着用のこと), 帽子, 軍手, 雨具, タオル, 筆記用具, ノート, 保険証コピー, 必要に応じて常備薬・酔い止め・日焼け止め・虫よけ等
9:40 - 11:00	バスにて気仙沼駅に移動	
11:00 - 11:10	JR 気仙沼駅集合, 受付	
11:10 - 11:30	バス内にて開講式(あいさつ, 本プログラムのガイダンス・安全講習, 科研費の説明)	
11:30 - 12:10	バスで気仙沼沿岸被災地を経由しながら 講義①「地震と津波被害からの復興の過程(講師: 畠山信・NPO 法人森は海の恋人副理事長)」	特記事項 昼食時は受講生に弁当・お茶を準備します。 アレルギー等 がある場合は、事前に必ずお知らせください。参加の申し込みには 保護者の同意 が必要です。保護者や教員の同行も若干数可能ですので、申し込み時にご連絡ください。集合場所は、一関駅, 気仙沼駅のどちらかご指定下さい。野外実習では、湾内を小型船に乗って移動し
12:10 - 12:50	舞根森里海研究所到着, 昼食	
13:00 - 13:20	講義②「森里川海のつながり(講師: 福島慶太郎・首都大学東京特任助教)」	
13:30 - 14:45	野外実習① A 班「海と川の水質を調べてみよう」 B 班「震災でできた湿地の生き物を見てみよう」	
14:45 - 16:00	野外実習② A 班「震災でできた湿地の生き物を見てみよう」	

16:00 -17:00	B 班「海と川の水質を調べてみよう」 バスで舞根森里海研究所を出発, バス内にて感想 発表会および修了式(「未来博士号」授与式, アン ケート記入, あいさつ)	ますが, 船酔い等の心配がある場 合は陸で待機することも可能で す。受講生には, 日帰り旅行傷害 保険 に加入して頂きます。詳細 は, 事前にお問い合わせ下さい。 なお, 天候などにより予告なく内 容を変更する場合があります。
17:00 -17:10	JR 気仙沼駅にて解散	
17:10 -18:30	バスで移動, JR 一関駅西口改札にて解散	

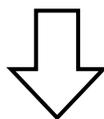
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名 :	首都大学東京 都市環境学部・福島 慶太郎(ふくしま けいたろう)
住 所 :	〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1
TEL 番号 :	042-677-1111 (代表) 内線 4525 とお伝えください(平日 9:00-17:00)
FAX 番号 :	042-677-2786
E - m a i l :	fmktaro@tmu.ac.jp
申込締切日 :	平成28年 8月 2日(火)

※当プログラムでは定員を超えた場合, 申込締切日後に抽選を行い, 8月8日(月)までにメールで
全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
横山 勝英	2013 年度~ 2016 年度	基盤研究(A)	25249068	巨大地震により生じた湾奥 部汽水域の環境再生機構の 解明と環境価値の評価



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。